

フォトシティさがみはら

TOPICS vol.2



フォトシティは、子どもたちが写真表現に親しむ機会づくりに取り組んでいます。

地域の写真愛好家の指導による写真实習を体験して、次代を担う子どもたちが自然や社会をファインダーを通して見つめ、記録することで



▲校庭での撮影会

写真の持つおもしろさや魅力を実感してほしい。感性や表現力、創造性を育むとともに、小学校という学びの場で異世代交流を果たしながら写真文化の展開を期待したい——そんな思いで取り組んでいるのが「子ども写真教室」です。

毎年、市内公立小学校の主に5年生を対象に、6月に撮影会、7月に講評会を兼ねて「わたしのお気に入り」の1枚を選び、「さがみはら写真受賞写真展」の開催期間に合わせて、市民ギャラリーに展示します。

▼体育館で写真を広げて講評会

この教室からアマチュアの部に写真を応募。入選を果たしたお子さんも登場しています。



▲ハービー・山口氏を講師に迎えて開催された親子写真教室(2019年 大野北公民館)

令和5年度の実施校は二本松小学校の5年生
今年10月には、相模原市民ギャラリー アートスポットに子どもたちが撮影、自分で選んだお気に入りの1枚が展示されます。乞うご期待!

写真家のまなざしをばぐむむために 子ども写真教室・親子写真教室

相模原市総合写真祭

DOCUMENT! 記録!

EXPRESS! 表現!

MEMORY! 記憶!



相模原市立図書館のキッズ☆フェスタに出店

今年、4月22日(土)に淵野辺の市立図書館にて開催されたキッズ☆フェスタでは、ポラロイド・カメラで子どもたちのポートレイトを撮影。親子でクラフトを使ってフォトフレームをつくり、写真のある暮らしを楽しんでもらおうという企画で出店しました。



▲図書館のキッズ☆フェスタにてポラロイド写真も初めての子どもたち、お手製のフォトフレームを持ちご機嫌な笑顔を見せてくれました。これはラッキーな写真体験スタートになったかな♡

▶歴代アマの部の受賞写真作品を並べてみました。

